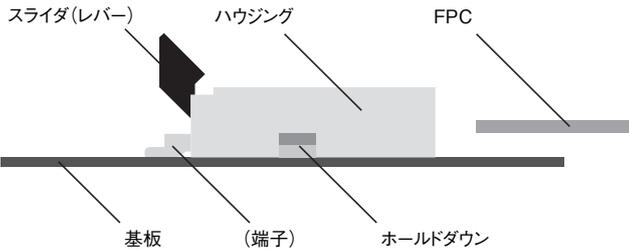


形XF 回転バックロック方式の取り扱いについて

CSM_HDL_XF_Con_J_1_4

形XF 回転バックロック方式の取り扱いについて

FPCコネクタの各部名称



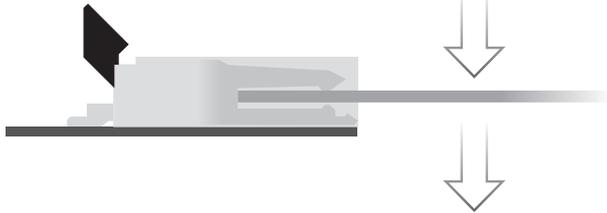
操作方法

●FPCの挿入方法

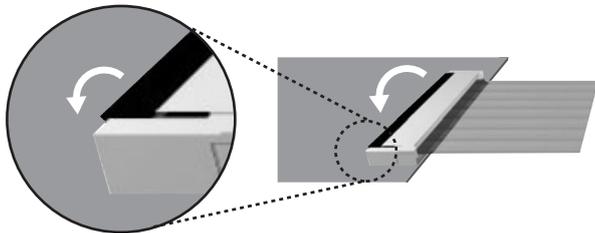
①FPCを確実に奥まで挿入してください。



スライダ(レバー)オープン状態



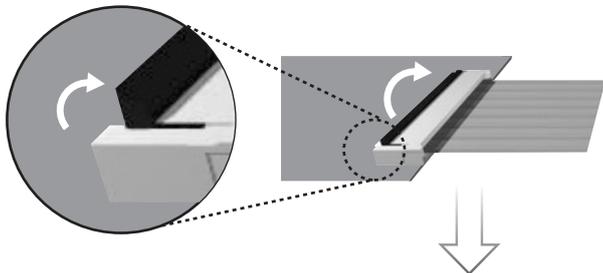
②スライダ(レバー)を倒し、FPCをロックしてください。



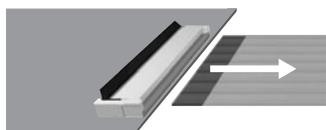
スライダ(レバー)ロック状態

●FPCの抜去方法

①スライダ(レバー)を上方向に押し上げ、ロックを解除してください。



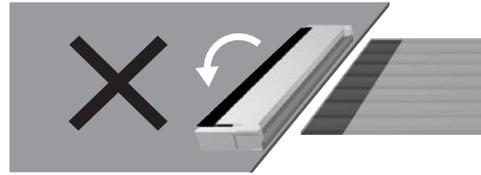
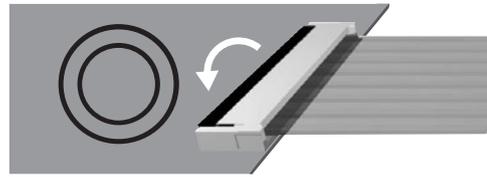
②ロックを解除した状態で、FPCを引き抜いてください。



使用上の注意

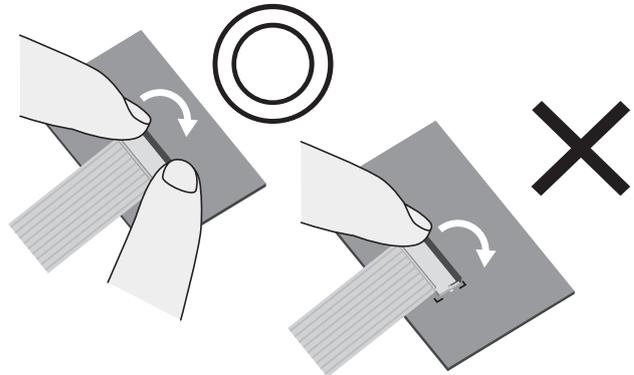
●操作時の注意事項

①FPCを未挿入の状態ですライダ(レバー)のロック操作をしないでください。FPCを挿入する際の挿入力が上昇する可能性があります。

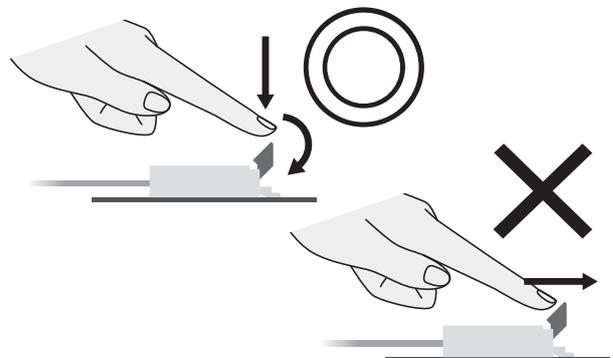


②スライダ(レバー)のロックおよび解除操作の際に、過大な力を加えないでください。コネクタが破損し接触不良の原因となります。また、一度スライダ(レバー)が外れたものは、使用しないでください。

③スライダ(レバー)のロック操作は、スライダ(レバー)の両端を、もしくは全体を指の腹で押し、スライダ(レバー)を回転させ完全に倒してください。スライダ(レバー)が完全に倒れきっていない場合、接触不良の原因となります。

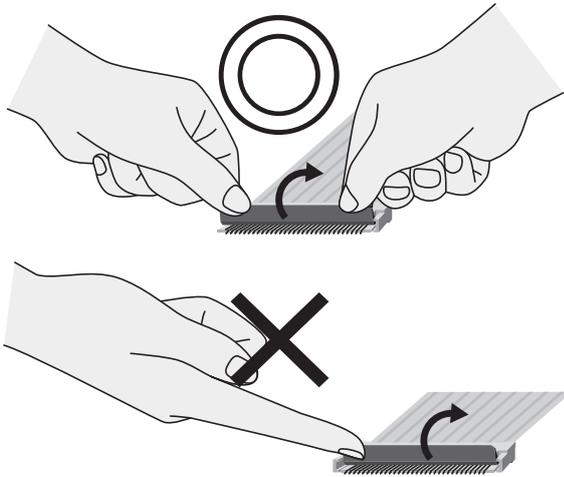


また、基板に対して水平方向に力を加えないでください。コネクタが破損し、接触不良の原因となります。



形XF 回転バックロック方式の取り扱いについて

- ④ スライド(レバー)の解除操作は、スライド(レバー)の両端を同時に掴み、もしくは全体を掴み、ゆっくりスライド(レバー)を起こしてください。

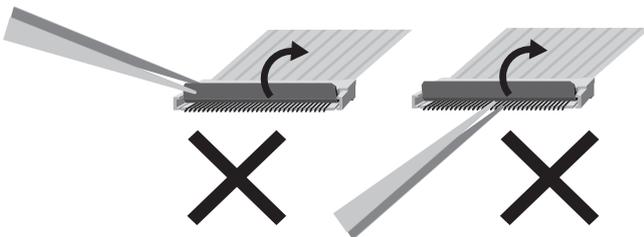


その際、初期位置を過度に超える操作をしないでください。コネクタが破損し、接触不良の原因となります。

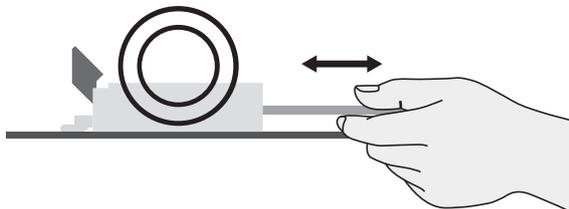


また、次のような操作を行うと端子の変形など、接触不良の原因となりますのでご注意ください。

- ・スライド(レバー)をピンセットなどで解除すること。

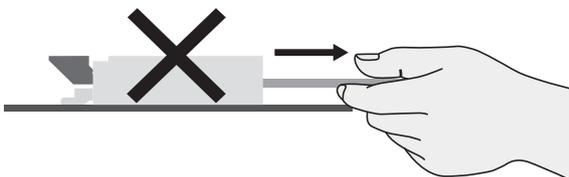


- ⑤ FPCの挿入・引き抜きは、スライド(レバー)を解除した状態で実施してください。

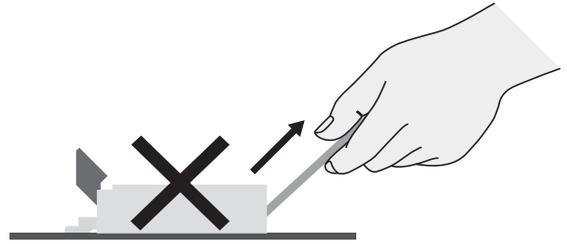


次のような操作を行うとFPCの損傷や端子の変形など、接触不良の原因となりますのでご注意ください。

- ・スライド(レバー)をロックした状態で、FPCを引き抜くこと。



- ・上下、左右、斜め方向にこじって、FPCを引き抜くこと。



- ⑥ FPCを逆挿入しないようご注意ください。

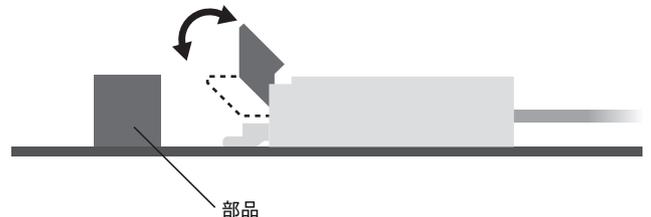
お客様で設計された接点方向とは逆側にFPCの接触面を向けて挿入すると、端子番号が一致せず、機器が誤動作する恐れがありますので、十分ご注意ください。

●実装時の注意事項

- ① スライド(レバー)をロックした状態やFPCをコネクタに挿入した状態で、実装(リフロー・手はんだ)しないでください。接触不良の原因となります。
- ② リフロー条件は、当社の仕様範囲内でご使用ください。但し、はんだの種類、メーカー、量や基板サイズ、他の実装部材などの条件により変わる場合がありますので、実装状態をご確認の上、ご使用ください。

●設計時の注意事項

- ① コネクタに直接力が加わらないよう、FPCを引き回してください。コネクタ付近でFPCが折り曲がった状態やFPCに力の加わる状態でご使用になると、接触不良の原因となります。
- ② FPCに連続的な振動がかかったり、可動したりする機器・箇所へ搭載される場合は、FPCを固定してご使用ください。
- ③ 当社推奨/適合仕様・寸法のFPCをご使用ください。推奨/適合以外のFPC、またはFFCをご使用の場合は、当社までお問い合わせください。
- ④ FPCのメッキ仕様は、コネクタのメッキ仕様と同種金属をご使用ください。
- ⑤ 鉛フリー仕様のFPC皮膜からウイスカが発生する可能性がありますので、ご使用の際はご注意ください。
- ⑥ 基板設計の際は、スライド(レバー)のロックが倒れるスペースや、操作に必要なスペースを確保してください。



- ⑦ メタルマスク厚は、当社仕様範囲内でご使用ください。なお、メタルマスク推奨開口率は、外形寸法図内の基板加工寸法図(基準寸法)に対し、90%とします。

- ・形XF2J、形XF2M、形XF2W、形XF3MはFFCをご使用いただけます。適合仕様については仕様書をご確認いただくか、当社までお問い合わせください。